

# 「化学物質と環境に関する教材」募集要項

環境省環境保健部環境安全課

## 1. 目的

化学物質は、私たちの生活を豊かにし、また生活の質の維持向上に欠かせないものとなっている一方で、製造などの事業活動や日常生活のさまざまな場面、廃棄などから環境中に流出し、人の健康や生態系に悪影響を及ぼすおそれがあります。このことを化学物質による環境リスクといいます。

私たちの生活を維持向上させながら、環境リスクを低減させることが「持続可能な発展」には必要です。このためには化学物質と私たちの生活との関わり合いや健康影響などの情報を入手し、一人ひとりが環境リスクについて判断し、行動することが求められています。特に次世代を担う子どもたちにこのような評価と判断の資質を養成することが重要ですが、そのための学習教材は十分とはいえず、また既存の教材も広く知れ渡っていません。

このため環境省では、こうした教材を収集して、その情報を広く紹介することによって化学物質と環境に関する理解の促進に役立てたいと考え、「化学物質と環境に関する教材」を募集することにしました。応募された教材のうち審査の要件を満たした教材については、それらを教材集としてとりまとめ、環境省ホームページなどを通じて広く一般に公開します。

## 2. 応募教材の要件

応募する教材は、以下のような要件を備えている必要があります。

- 1) エントリーシート及び説明書（後述（6. 応募方法）の記載内容が適切なものであること。
- 2) 教材の内容は「化学物質と環境」「環境リスク」「化学物質と暮らし」のいずれかに関連したものを含むこと
- 3) 教材の教育対象者は小中学生及び高校生であること（小中学生及び高校生の指導向けに作成された指導者用教材を含む）
- 4) 教材は、教材集を公表する平成 15 年 3 月末時点で誰もが入手可能なものであること
- 5) 教材の目的が、特定の商品の販売促進を目的としたものではないこと

なお、既存の教材、新規に考案した教材のいずれでも結構です。利用形態についても、学校スタイル（教師や専門講師などの指導による集団で学ぶもの）、自習スタイル（生徒やグループで個々に学ぶもの）のいずれでも結構です。

## 3. 募集教材の種類

公募する教材の種類は以下のものとします。教材の形態は特に問わず、冊子・印刷物、ビデオ、CD-ROM、DVD-ROM、オンライン Web、もの教材（実物教具・教育用玩具）など、全てを対象とします。

#### テキスト教材

小中学生及び高校生が知識を習得したり、技能・判断力を身につけたりすることを目的とした、副読本やワークブック、文書などをさします。なお、企業の環境報告書、行政の環境白書、一般向け書籍は対象としません。

#### 視聴覚教材

視覚や聴覚をとおして学習への興味を促し、理解や知識・技能習得を助けようとするもので、ビデオ、紙芝居、スライドなどの視聴覚教材をさします。

#### ゲーム教材

パソコンゲームやカードゲームなど、ゲーム的な活動を通して、楽しみながら理解、評価、判断力を身につけていくことを目的として開発された教材をさします。

#### 学習プログラム

上記 1)～3) を活用した学習指導案、ロールプレイやワークショップを取り入れた体験型学習プログラムや活動をさします。学習の場は学校教育、社会教育のいずれでも構いません。

#### 4. 募集期間

平成 15 年 2 月 5 日（水）～平成 15 年 3 月 14 日（金）

#### 5. 応募資格

資格は特に問いません（企業等からの応募、市販されているものも応募対象とします）

#### 6. 応募方法

以下の書類及び実物を応募期間内に事務局まで郵送または持参してください。

##### (1) エントリーシート（様式 1）

応募する教材の名称及び応募者の名前、住所、連絡先等を所定のエントリーシートに記入したもの

##### (2) 教材の説明書（様式 2）

応募する教材のねらいと概要、アピールポイント、教材の内容と形態区分・所要時間、入手方法、教材の対象者を説明したもの

##### (3) 教材の実物

教材の実物を 3 セット

応募する教材が学習プログラムの場合は、プログラムの内容を（様式 3）に記載

注）様式 1、様式 2、様式 3 は環境省教材募集ホームページ

（<http://www.env.go.jp/chemi/communication/index.html>）からダウンロードできるほか、事務局に依頼して F A X で取り寄せることもできます。

#### 7. 審査方法

審査委員会を設置し、審査要領に基づき審査を行います。

< 審査委員 >

有田 芳子 全国消費者団体連絡会事務局

市村禎二郎 東京工業大学大学院理工学研究科教授  
((社)日本化学会 環境・安全推進委員会教育小委員会委員長)

岡本敦行 (株)メディアワークス(ゲーム雑誌編集長)

吉川肇子 慶応大学商学部助教授

左巻健男 京都工芸繊維大学教授

高月 紘 京都大学環境保全センター教授

田島澄雄 千葉市立小中台南(こなかだいまみなみ)小学校教頭

鳥居圭市 日本化学工業協会

松井啓之 京都大学大学院経済学研究科助教授

三橋秋彦 東京都墨田区立墨田中学校教諭

#### < 審査要件 >

以下の手順に従って、審査要件を満たしていることが確認されたものを教材集掲載の対象とします。

#### 第一次スクリーニング(外形審査)

応募要件との合致

募集要項に記載された応募要件及び募集教材の種類に合致した教材であるかどうか

化学物質に関連した記述

「化学物質と環境」「環境リスク」「化学物質と暮らし」など化学物質に関して何らかの記述のある教材である

#### 第二次スクリーニング(内容審査)

科学性

内容が科学に立脚しているか。科学的議論が分かれている事柄に関して、一面的な情報を提供していないかどうか

ねらいと内容の整合性

教材の内容が、教材が意図するねらいを実現するものであるか

#### 8. 公表

審査の結果、審査要件を満たしていると認められた教材については、そのエントリーシート及び説明書等を教材集(環境省編)に収録するとともに環境省ホームページで公表します。公表は平成15年3月末を予定しています。あわせて、応募者に書面にて通知します。

#### 9. 主催等

主催：環境省、(社)環境情報科学センター

後援：日本リスク研究学会、日本ゲーミングシミュレーション学会、日本化学会、日本化学工業協会、日本環境教育学会

#### 10. 問合せ先・資料請求及び応募書類提出先(事務局)

社団法人 環境情報科学センター 化学物質と環境に関する教材募集係 担当：仁井

〒102-0074 東京都千代田区九段南4-7-24 トウラント88ビル

TEL：03-3265-3916 FAX：03-3234-5407

E-mail [nii@ceis.or.jp](mailto:nii@ceis.or.jp)

## 1 1 . 注意事項

応募された教材は返却しません。著作権や工業所有権等の侵害が明らかなことが判明したものについては、審査の対象から除外します。また、教材の紹介を目的としているため、応募された教材、エントリーシート及び説明書の一部内容等を公示させていただくことがありますが、それらの内容に係る紛争に主催者は関与しません。

審査要件を満たしていると認められた教材については、主催者のホームページや教材集、その他の方法で広報・展示します。

(様式1)

# 「化学物質と環境に関する教材」

## エントリーシート

教材の名称	
応募者名 (団体・企業名)	(フリガナ) ----- -----
担当部署名 団体又は企業の場合	-----
担当者名 団体又は企業の場合	-----
住所(所在地)	〒
連絡先 TEL・FAX	TEL (            )            - FAX (            )            -
E-mail アドレス	E-mail アドレスがある場合はご記入ください。 @

個人でエントリーされる場合は、担当部署名、担当者名欄への記入は不要です。応募者名の欄のみにご記入ください。

(様式2)

# 「化学物質と環境に関する教材」

## 教材の説明書

教材の名称	(エントリーシートに記入した名称をご記入ください)
教材のねらい (教材のねらい・目的を簡潔にご記入ください。)	
教材の概要 (教材の内容を簡潔にご記入ください。)	
アピールポイント (教材の特長や独創性などについて簡潔にご記入ください。)	
教材の学習テーマ (教材集の中での分類・検索用の項目です。キーワードとなる用語を3つまでご記入ください。)	
教材の内容・形態・所要時間 (該当するものに印を付けてください。複数可。)	教材の内容 1.テキスト教材      2.視聴覚教材      3.ゲーム教材      4.学習プログラム 教材の形態 1.冊子・印刷物      2.ビデオ      3.CD-ROM      4.DVD-ROM 5.オンライン Web (下記に URL をご記入ください) (http:// ) 6.もの教材 (実物教具・教育用玩具) 7.その他 (具体的に ) 所要時間 (記入可能な教材のみ) (      分)
教材の制作年及び最新の改訂年	制作年 :      年 最新の改訂年 :      年
教材の入手方法 (具体的な入手方法と費用負担についてご記入ください。)	有料 (消費税込み価格      円)・無料 送料      要 (      円)・不要
教材の学習対象者 (該当するものに印を付けてください。複数可。)	小学低学年 ・ 小学中学年 ・ 小学高学年 ・ 中学生 ・ 高校生

(様式3)

# 「化学物質と環境に関する教材」

## 学習プログラムの内容

プログラムの名称	(エントリーシートに記入した名称をご記入ください)
プログラムのねらい (プログラムのねらい・目的を簡潔にご記入ください。)	
準備する道具など	
学習対象者 (該当するものに 印を付けてください。複数可。)	小学低学年 ・ 小学中学年 ・ 小学高学年 ・ 中学生 ・ 高校生
想定する所要時間 (開始から終了までの想定所要時間。)	
プログラムの進め方 (箇条書きで簡潔にご記入ください。)	